

1. 本県周辺海域の概況(図1, 5/19現在)

- ・黒潮の流型はC型で推移しています。黒潮本流は、犬吠埼の東40マイルを北東に流去しています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯40° 00' 東経143° 00' 付近(三陸沖)にあります。親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。三陸～常磐の沿岸域では、平年より水温が低い海域は縮小しています(気象庁5/8発表)。
- ・本県沿岸域には黒潮系暖水が波及しています。

2. 海洋観測結果(4/30～5/1, 5/11:調査船「いばらき丸」)

- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2～9に示しました。また, 各定線の鉛直水温図を図10～13に, 会瀬・鹿島定線の鉛直水温図(前月差)を図14～15に, 鉛直水温図(平年偏差)を図16～17に示しました。
- ・海面水温は, 会瀬沖で14.0℃～16.8℃, 大洗沖で13.8～16.6℃, 鹿島沖で14.1～19.7℃, 犬吠埼で16.7～22.7℃でした(①, 図2)。
- ・前月と比べると, 暖水の影響により, 沿岸域と会瀬定線沖合で大きく昇温しました。大洗～鹿島沖の表層では前月とほぼ同じ水温でしたが, 50～100m深では降温しています(②)。
- ・平年と比べると, 会瀬沖では表層～100m深まで「平年並み～高め」でした。大洗～鹿島沖では表層～100m深まで低め傾向, 犬吠埼定線では「やや高め」でした(③)。
- ・沿岸域では潮流が弱い傾向となっています。また, 鹿島～犬吠埼の沖合域では黒潮の東北東への流れが観測されました(2.0～4.2ノット)。

3. 今後1か月の見通し

- ・黒潮流型は引き続きC型で推移するとみられ, 犬吠埼沖を北東に流去するでしょう。
- ・親潮の面積は平年より小さめで推移する見通しで, 親潮第一分枝の先端は北緯40° 30' , 東経143° 00' (八戸沖)に位置するとみられます。
- ・水温を平年と比べると, 表層では暖水波及の影響により全域で「やや高め」で推移し, 100m深では「平年並み」で推移するでしょう。

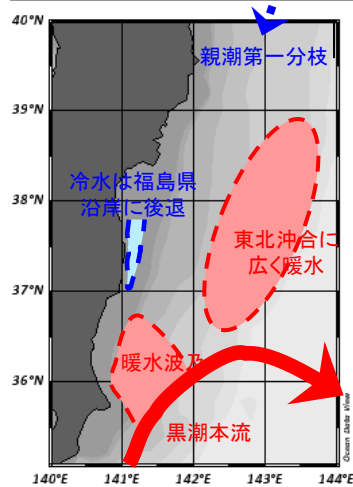


図1 海況の概要 (5月19日現在)

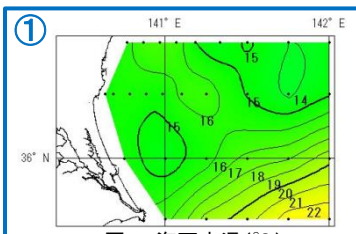


図2 海面水温(℃)

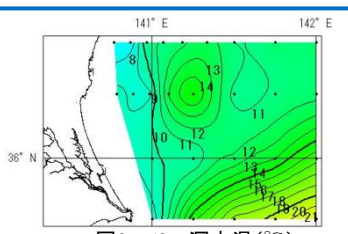


図3 50m深水温(℃)

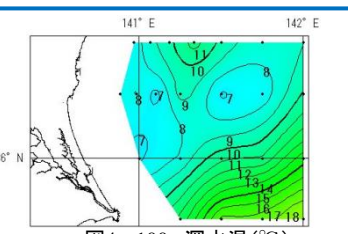


図4 100m深水温(℃)

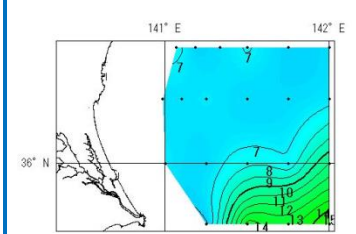


図5 200m深水温(℃)

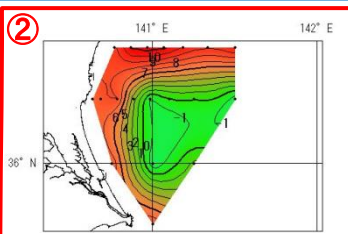


図6 海面水温前月差(℃)

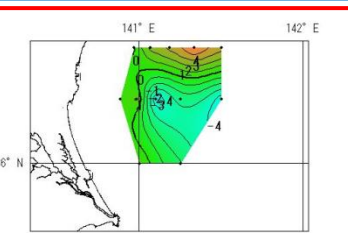


図7 100m深水温前月差(℃)

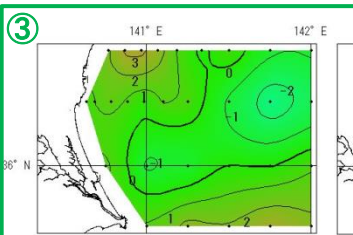


図8 海面水温平年偏差(℃)

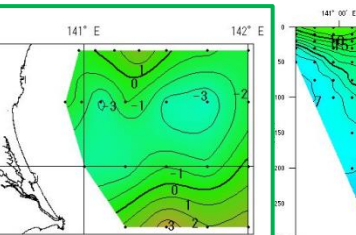


図9 100m深水温平年偏差(℃)

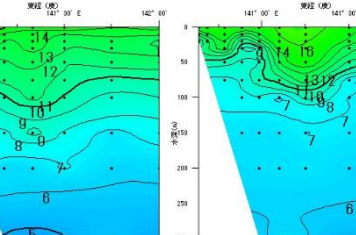


図10 会瀬沖鉛直水温(℃)

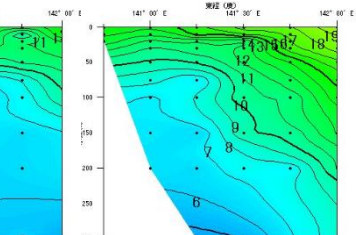


図11 大洗沖鉛直水温(℃)

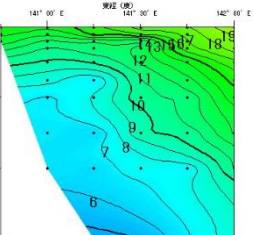


図12 鹿島沖鉛直水温(℃)

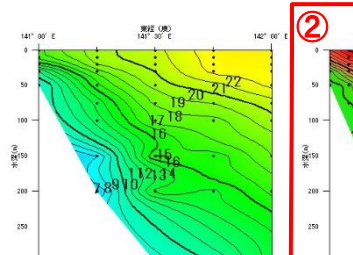


図13 犬吠埼沖鉛直水温(℃)

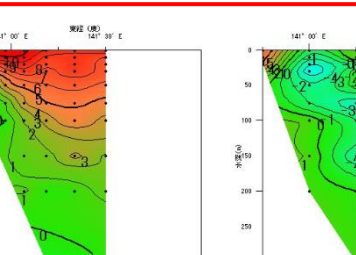


図14 会瀬沖鉛直水温前月差(℃)

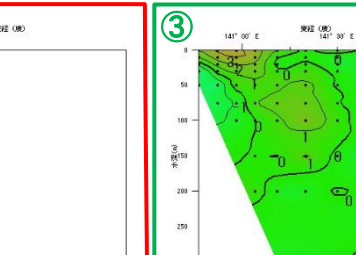


図15 鹿島沖鉛直水温前月差(℃)

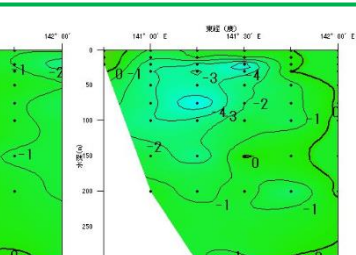


図16 会瀬沖鉛直水温平年偏差(℃)

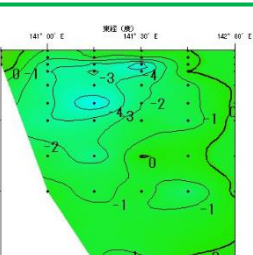


図17 鹿島沖鉛直水温平年偏差(℃)